

北見試験地

公益財団法人日本植物調節剤研究協会
北見試験地 主任
田中 静幸

北海道北見市と聞いて、何を思い浮かべるであろうか。カーリングチームのロコ・ソラーレ、チーズケーキ「赤いサイロ」、塩焼きそば、厳寒の焼き肉まつりあたりか。古くは北海道の防衛と開拓のため、1895年に屯田兵198戸が入植した地であり、ちなみに著者はその4代目となる。戦前の最盛期には世界ハッカ市場の7割が北見産であった（北見現代史編集委員会2007）という。現在ではたまねぎ収穫量155,288t（2021年）で日本一（国内収穫量の約14%）を誇っている。しかしながら、北海道東部オホーツク地域の中核都市（人口112,041人（2023年9月30日現在））ではあっても、市内に大きな観光資源はなく、それほど目立たないところかもしれない。

1. 試験地開設の経緯

北見試験地は2019年4月に開設された。北海道研究センター（長沼町）、上川試験地（旭川市）、十勝試験地（芽室町）に次いで、道内4番目となる植調試験地であり、また、道内初の野菜類を主な対象とする試験地である。場所はJR北見駅から南西に約1.5kmにあたる（北緯43.8°、東経143.9°）。今年で建立118年となる屯田神社（北見屯田神社記念事業協賛会 2004）と北見市立西小学校にはさまれている。圃場は著者の実家の農地を利用し、約2,070㎡を残留試験（GLP試験）に区分し、約6,900㎡で薬効薬害試験を行うとともに、

露地野菜と緑肥を栽培している。また、古い借家の一部を手直しして事務所としている（図-1）。試験地開設にあたり、植調事務局や北海道支部の方々にはたいへんお世話になった。

2. 圃場環境

年平均気温の平年値は6.4℃、同様に日最低気温がプラスになるのは5月になってからである。盆地特有の気候で夏は暑く、冬は寒い。農耕期間（5月～9月）についてみると、平均気温は16.4℃、最高気温25.4℃（8月）、最低気温5.2℃（5月）、年降水量774.8mmの59%がこの期間に降る。また、年間日照時間1724.3hの45%がこの期間にあり、とくに5月は174.9hと年間で最も長い。本来の土壌は、一級河川無加川流域の河岸段丘堆積物（石田・沢村1968）でいわゆる沖積土壌だが、圃場に石レキが多かったことから、1977年に地下数メートルの深さまで除レキを行い、そのあとに市内丘陵地帯に分布する大雪山系の軽石流堆積物（通称、火山灰と呼んでいる）を客土した造成土である。

3. 圃場管理

試験作物、一般栽培のかぼちゃ、緑肥（ライ麦、えん麦、大麦、ひまわり、ソルガム、アンジェリア等）を輪作している。とくに2021年から導入したライ麦「ウィーラー」は秋播であ



図-1 北見試験地事務所



図-2 たまねぎ移植機と定植後の試験圃場

表-1 薬効薬害試験の無処理区に発生した草種と発生本数（本/m²）の頻度

項目	イネ科					イネ科計	アカネ科	アブラナ科		
	スズメノテッポウ	アキメヒシバ	イヌビエ	ニワホコリ	スズメノカタビラ		ヤエムグラ	ナズナ		
発生事例	1	12	16	8	18	20	3	12	6	
10株以上の事例	0	6	13	5	11	18	2	4	4	
100株以上の事例	0	3	3	0	1	8	0	0	0	

項目	キク科						シソ科		
	シロイヌナズナ	キレハイヌガラシ	スカシタゴボウ実生	ハルジオン	ハハコグサ	タンポポ実生	ノボロギク	ヤネタビラコ	ホトケノザ
発生事例	4	3	5	1	1	5	17	1	2
10株以上の事例	4	0	1	0	0	1	15	0	0
100株以上の事例	0	0	0	0	0	0	4	0	0

項目	スベリヒユ科	タデ科	ナス科	ナデシコ科	ヒユ科		マメ科	非イネ科計	
	スベリヒユ	イヌタデ	イヌホオズキ	ハコベ	ノハラツメクサ	シロザ	シロツメクサ実生		
発生事例	14	7	1	4	9	14	15	1	18
10株以上の事例	11	2	1	0	1	8	3	0	18
100株以上の事例	6	0	0	0	0	3	0	0	13

注1) 2020～2023年の薬効薬害試験点数 n=20（イネ科対象剤試験2点を含む）。

注2) 対象作物は秋播小麦，食用とうもろこし，ひまわり（種子），かぼちゃ，たまねぎ，さやいんげん，キャベツ。

注3) 主要雑草（スズメノカタビラ，イヌビエ，ノボロギク，ヒユ類（ホソアオゲイトウ等），イヌタデ）は雑草種子を播種している。

注4) イネ科計，非イネ科計は本表中の横計ではなく，それぞれの試験内で得られた草種の発生本数合計により判定した。

り，春耕面積が減るので春期の忙しさが緩和されるし，夏季の生育が旺盛で長期間にわたり雑草発生を抑え，栽培管理の手間も係らない。また，ライ麦の有機物補給，土壌物理性改善効果（中日本農業研究センター 2020）も期待している。唯一，すき込み時のトラクターへの負荷が気がかりだったが，2023年に小型のクローラ式モアを導入してロータリー作業が容易になった。また，リビングマルチの大麦（「てまいらず」，「おたすけムギ」等）も播種後の生育繁茂が早く土壌表面を被覆するので，ちょっとした空き地の雑草管理が楽になった。

4. 試験実績と発生草種

当試験地は施設園芸作物の残留試験を主とする目的で設置されたが，露地園芸作物の薬効薬害試験も行っている。これまでに扱った作物は，たまねぎ（図-2），かぼちゃ，さやい

んげん，きゅうり，メロン，すいか，ズッキーニ，キャベツ，はくさいである。この他に，畑作物（食用とうもろこし，ひまわり（種子），秋播小麦，てんさい）の試験依頼にも対応している。

これまでに実施した薬効薬害試験20点で25種の雑草発生事例がみられた（表-1）。イヌビエ，スズメノカタビラ，ノボロギク，スベリヒユ，ヒユ類（ホソアオゲイトウ等），シロザが主要雑草である。スベリヒユを除き，雑草種子を播種して試験を行っている。2022年からは雑草の発芽安定を考慮して，苗植え作物の場合を除き，播種後に管理機に麦踏みローラーを装着して試験圃を鎮圧している。いずれも休眠性があるとされるヒユ類の10株/m²以上の発生事例数はシロザより多いが，これはもともとヒユ類の埋土種子量が多いためと考えている。

以上、北見試験地の概要を紹介した。すでに開設後5シーズン目を終えたが、毎年、気象災害（干ばつ、強雨・強風など）や鳥獣害（ハト、スズメ、カラス、キツネなど）に見舞われながらも、安定した試験成果が得られるよう努めている。日本最東北の植調北見試験地をぜひご利用頂きたい。

参考文献

- 石田正夫・沢村孝之助 1968. 北見地域の地質. 地域地質研究報告. 網走 (1) 47号, 41pp. 地質調査所.
北見現代史編集委員会 2007. 薄荷. 北見現代史. 271-281.
北見屯田神社記念事業協賛会 2004. 北見屯田神社百年のあゆみ. 244pp.
中日本農業研究センター 2020. 緑肥利用マニュアルー土づくりと減肥を目指してー. 38-43. https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/134374.html
(2023年10月24日閲覧)

..... 北見試験地へのアクセス

◎事務所、試験圃場：北海道北見市とん田東町 556 番地
女満別空港から車で約 40 分、JR 北見駅・バスターミナル
からタクシーで約 10 分。

地図（Google Map など）でみると、屯田神社と北見市立西小学校の間である。

田畑の草種

鱧田牛蒡（ヒレタゴボウ）

アカバナ科チョウジタデ属の一年草。水田や休耕田、湿地や溜池畦などに生育する。茎はよく分枝し、高さ 100-150cm、無毛で、稜があり普通 4 稜、ときに 3 稜。葉は互生し、ほぼ全縁で披針形、やわらかく光沢があり、基部はくさび形で茎の稜に沿って流れ、ヒレ（翼）状に張り出す。花は葉腋にまばらに単生。短い柄があり、花弁は 4 枚で倒卵形、花の径は 2.5-3cm、花色は黄色で平開する。花弁と花弁の間に隙間があり萼片が見える。花が散った後朔果が熟すまで萼片が残る。朔果は四角柱で長さ 1.5-2cm。中に多くの種子を入れる。秋にはピンク色に紅葉する。

北アメリカ原産の帰化植物とされ、1950 年代に相次いで四国で採集され、今では関東以西の湿地などに帰化している。筆者の周辺の田んぼでも、最近の 10 年ほどでよく目立つようになってきた。

田んぼに入り込むと稲の背丈より高くなり、収穫時期には基部の茎の太さが大人の親指の太さを超えコンバインには負担となる。周辺でも、収穫前にヒレタゴボウを人手で刈り取っている田んぼもある。また、コシヒカリを収穫した後の田んぼでは、ひこばえが大きくなって穂をつけるようになってきた頃、ひこばえの条間に数多くのヒレタゴボウが稲と同じ背丈で花を咲かせ果実をつけているのを見ることになる。1 つの朔果の中には多くの種子が入れられており、翌春にはまた、この種子が田んぼ中にばらまかれることになる。

しかし一方で、なかなか可憐な花でもある。田んぼの中で何本かが稲より高くなり、レモンイエローの鮮やかな花がまばらに咲いているのを見ると、どうしてだか「幸福の黄色いハンカチ」の最後の「夕張の街の黄色いハンカチ」のシーンに重なる。

(公財)日本植物調節剤研究協会
兵庫試験地 須藤 健一

「幸福の・・・」は 1977 年に公開された山田洋次監督、高倉健、倍賞千恵子、武田鉄矢、桃井かおりらが出演していた北海道を舞台にしたロードムービーであるが、その最後のシーンが夕張の炭鉱住宅の前に立つこいのぼりの竿に青空を背景に数十枚もの黄色いハンカチがなびいているシーンであった。

「幸福の・・・」とヒレタゴボウとが何か関係するわけではない。ただ、黄色というのは「幸福」の象徴の色であるのかもしれない。

